



新色登場

路面・床面 滑り止めシート

ノンスリップシート

滑りやすい場所の滑り止めに最適なノンスリップシート。
滑る場所をより目立たせ、注目を引くカラー「レッド」が
新たに加わりました。

一般屋外用タイプ

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 透明 | <input type="checkbox"/> ホワイト | <input type="checkbox"/> グレー | <input type="checkbox"/> グリーン |
| <input type="checkbox"/> イエロー | <input type="checkbox"/> レッド | <input type="checkbox"/> エンジ | <input type="checkbox"/> ブラック |

冬期におけるシート製品 施工上の注意点

- ◆設置路面に凍結防止剤等が残留している場合、必ず除去を行ってください。
- ◆設置路面温度が低い場合、設置路面を加熱することで、
シートの接着強度が高くなります。



[発行]

サンコー企画株式会社

〒929-0447 石川県河北郡津幡町字旭山11番地2
Tel:076-289-6708(代表) Fax:076-289-7992
E-mail:sanko@sanko-kikaku.com
URL:http://www.sanko-kikaku.com

ご注文・お問い合わせ

月刊 SANKO NEWS 11 2020年11月号 Vol.134

SANKO 株式会社 サンコー企画株式会社

FREE

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

South

November
2020
Vol.134

11

交通安全施設業 南北編

We are Safety Maker!

North



South We are Safety Maker!

はっせん
八扇産業株式会社

大分県大分市大字小池原 797-5
TEL : 097-552-2125 FAX: 097-552-2198
http://www.hassen.co.jp/

特色を活かして 大分から全国へ

九州だけでなく、大分から全国へと幅広い活躍の場を持つ八扇産業。どのようなお仕事をされているのか、詳しくお話を伺いました。

—— どのようなお仕事が多いですか。
区画線関係の仕事を中心にしています。高速道路の区画線工事やウォータージェット式区画線消去工事を主に行っています。



—— 今まで一番苦労した現場、またはやりがいを強く感じた現場はありますか。

工事だと、やはり高速道路の区画線工事ですね。(機械式で)長くて一日3,000m程区画線を引いています。九州だけでなく、新名神や新東名など、全国の高速道路の区画線工事にも携わっています。一番遠いところで福島県いわき市の工事にも行きました。作業員の飛行機代がすごい金額になっていた時期もあります。(笑)

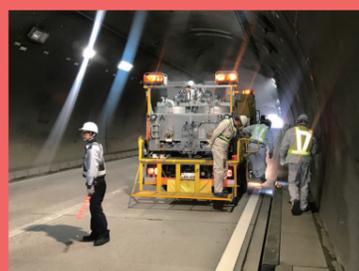
販売においては、手をかけて作ったのが環境対応集塵型区画線消去機 GVSです。従来の消去機は路面を叩いて割って削り取るような方式で、エンジン音がうるさく、粉

塵を上げて消すという感じでした。長年この工法が変わっておらず、当社も苦情を受けた経験があります。「環境に配慮した消去機」を作るため、スウェーデンに本社があり世界的にも大手メーカーとして知られるハスクバーナとタイアップしました。当社が施工者として培った経験を活かし、直接ハスクバーナとやり取りを重ね、騒音や粉塵が少なく、路面の損傷を最小限に抑えた革新的な消去機を作ることができました。



—— 「わが社の自慢」を教えてください。

車載式ミストラインマーカ車、ウォータージェット式区画線消去車 Jリムーバー、環境対応集塵型区画線消去機 GVSを当社は所有しています。この3つを持っている施工業者は全国でも数社しかありません。大規模な工事は、区画線工だけで



なく様々な工事があります。ひとつだけでなくこの3つをトータルで持つことで、様々な工事に対応でき、全国のいろいろな工事に携わることが出来ます。

—— 「サンコー企画の愛用品」を教えてください。

クイックシートはもちろん仮ラインとしてサポートライン、イーゼーラインを使っています。イーゼーラインはあぶるだけで簡単に消去できる点が便利ですね。だいたいいつも在庫しています。



—— 「サンコー企画」に求めることはありますか。

特にありませんが、シート製品の耐久性や製品性能の向上を追求していただきたいと思います。



INTERVIEW

取締役 副社長

高橋 卓也

全国の交通安全施設業者とコンタクトをとり、連携を図っている高橋副社長。東京五輪の工事応援も予定されていたそうです。大分から全国へ幅広く活躍する八扇産業の一役を担っています。

交通安全施設設業

南北編

昨今は新型コロナウイルスの影響で「何気ない情報交換」をする機会が少なくなりました。今月号は全国の道路の安全を作る、交通安全施設業者をご紹介します。

North We are Safety Maker!

北海道技建株式会社

北海道小樽市銭函 3-519-12
TEL : 0134-61-2777 FAX: 0134-61-2567
http://www.dougiken.co.jp/



五輪ランナーを導く ライン屋さん

来年8月、北海道札幌市で開催される五輪マラソン競技では、路面標示でマラソンランナーを誘導する「ガイドライン方式」が採用されています。昨年9月に東京で開催された五輪代表選考会マラソングランドチャンピオン(MGC)でのガイドラインの試験施工を北海道技建が行いました。MGCガイドラインの試験施工や北海道という地域柄のお話など、いろいろなお話を伺いました。

—— どのようなお仕事が多いですか。
区画線工事が中心です。年中ラインを引いているといった感じです。

—— 今まで一番苦労した現場、またはやりがいを強く感じた現場はありますか。

特別ありませんが、寒くなる今頃から工期に余裕がなくなってくるので毎年苦労しています。

—— 北海道ならではのお悩みということでしょうか。

そうですね。北海道の国道の区画線工事では主に水性塗料を使います。水性塗料は気温5度以下、湿度85%以上では施工ができません。



12月末まで区画線工事を行っていますが、10月末頃から平地でも雪が降り、実質施工できる日数が限られるため、工期に余裕がなくなってしまいます。また4月にも同様の状況になり、工期短縮のための対策が必要になります。

—— 積雪の多い真冬はどのようなことをされていますか。

本州の工事のお手伝いに行ったり、除雪作業をしています。

—— MGCガイドラインの試験施工について教えてください。

ロンドン五輪のマラソン競技で実績のある塗装機械を公道で使用できるのが国内で唯一当社だったので、試験施工の依頼を受けました。塗料は雨では消えませんが、専用リムーバーで消去が可能な特殊な水性塗料です。MGCでの試験施工が好評だったようで、来年8月の五輪本番でもこの工法での施工が決まっています。この現場が完成すれば今までで一番苦労した現場となりそうです。あとは来年の五輪開催を祈るばかりです。

—— 「わが社の自慢」を教えてください。

当社の社員です。小さな会社ですが、20名ほどの社員のうち、6-7名が一級土木の資格を持っています。資格取得はもちろん、いつも向上心をもって仕事に取り組んでいる社員はわが社の自慢と言えます。

—— 「サンコー企画の愛用品」を教えてください。

やはりクイックシートです。北海道でもユニバーサルデザインが浸

透しつつあるようで、中でも優先駐車マークが増えてきています。以前シートものは除雪で剥がれるというイメージが強かったですが、近年は路面をあまり傷めない除雪機に変わってきているので、シートを使うことに抵抗がなくなってきている気がします。クイックシートは比較的やわらかく路面になじみやすいのもいいですね。



—— 「サンコー企画に求めること」はありますか。

できるだけ短い納期で対応してもらえると助かります。区画線工事とシート工事を同時に終えたいので、難しい課題かもしれませんが、ぜひ取り組んでいただきたいです。



INTERVIEW

代表取締役

山田 崇広

今年6月に社長に就任された山田社長。人手が足りないときは今でも現場に行かれるそうです。地元の高校へ企業説明会に出向くなど、次の世代の人材確保にも尽力されているそうです。